

経営比較分析表（平成29年度決算）

宮城県みやぎ県南中核病院企業団 みやぎ県南中核病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	32	対象	ド透I未訓ガ	救臨がへ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	26,364	非該当	7：1	

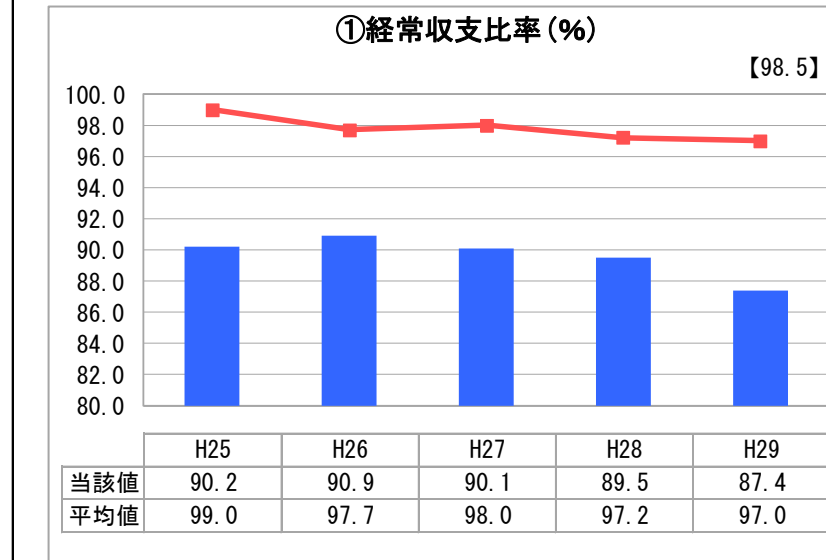
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

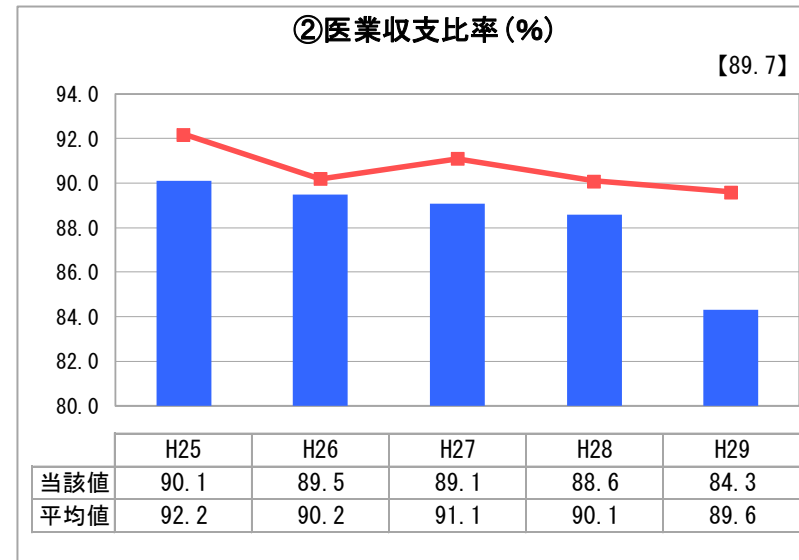
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
310	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	310
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
286	-	286

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	平成29年度全国平均

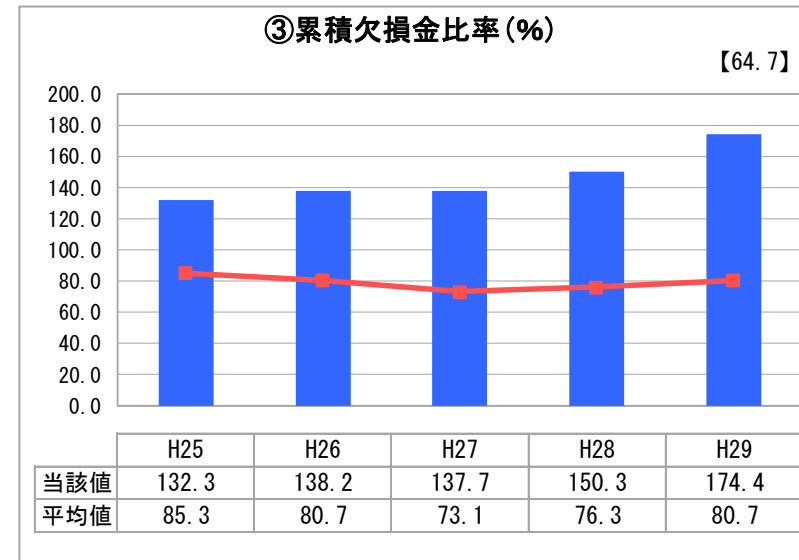
1. 経営の健全性・効率性



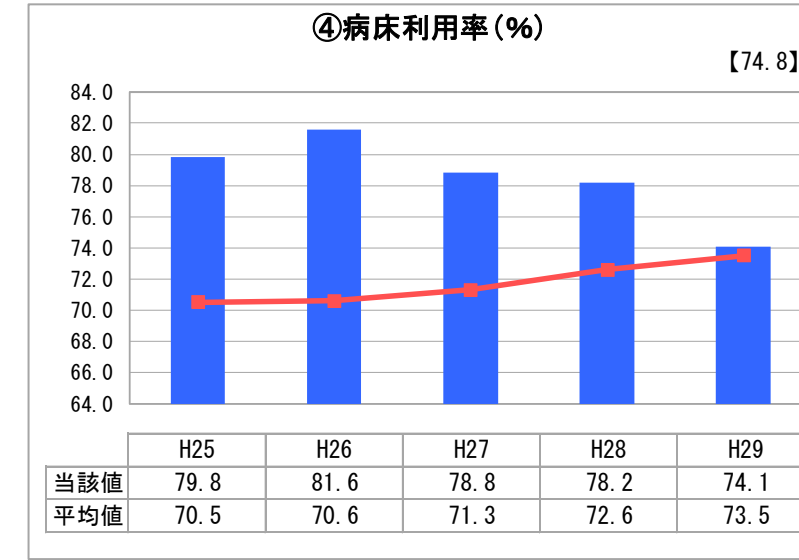
「経常損益」



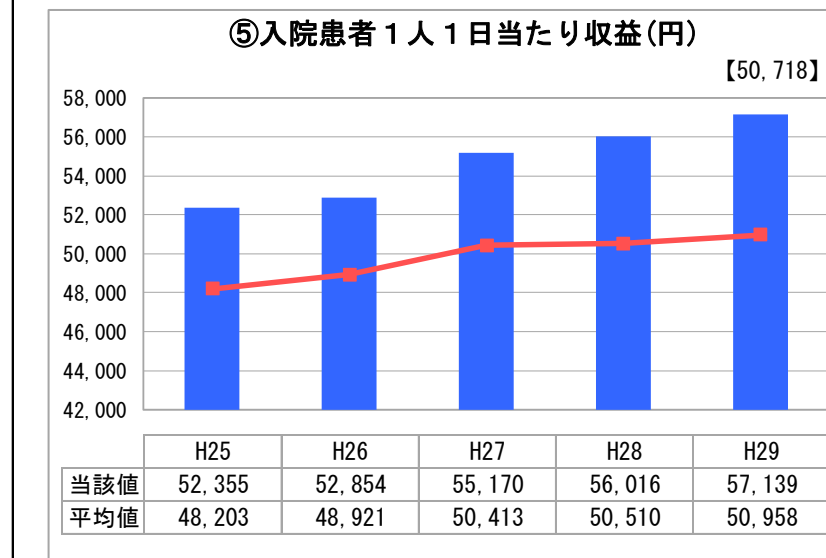
「医業損益」



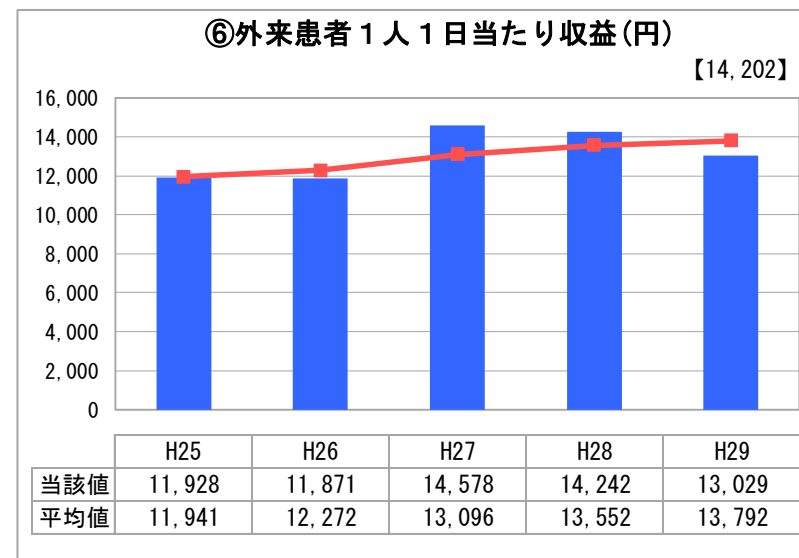
「累積欠損」



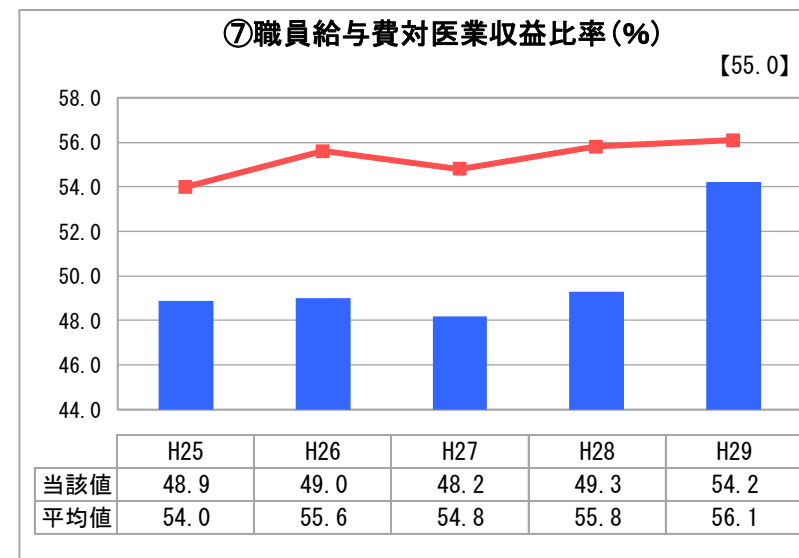
「施設の効率性」



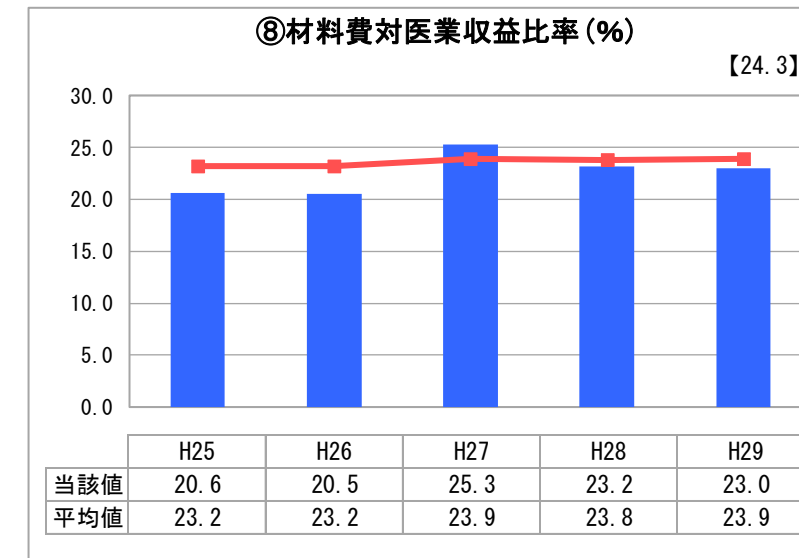
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

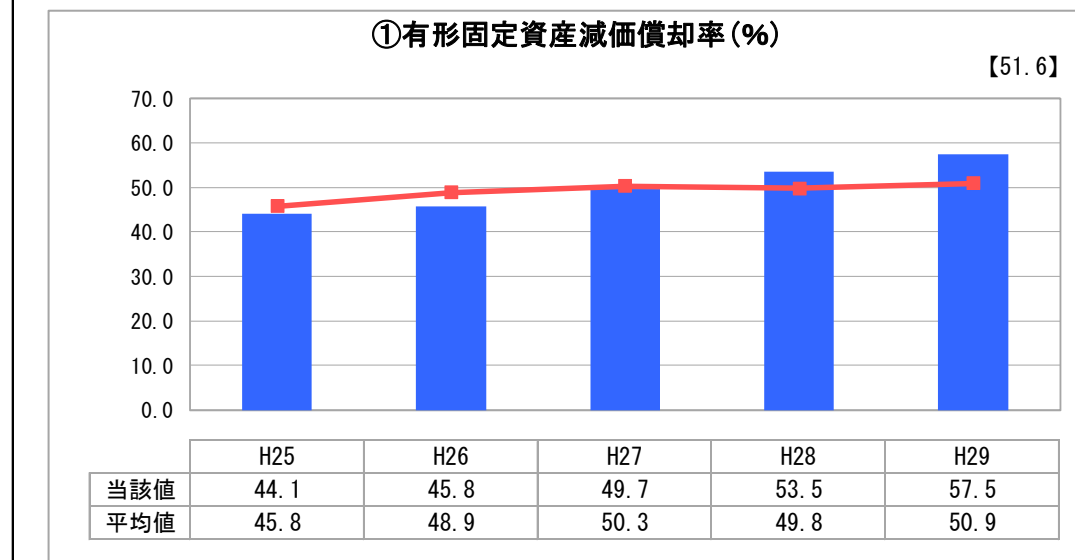


「費用の効率性①」

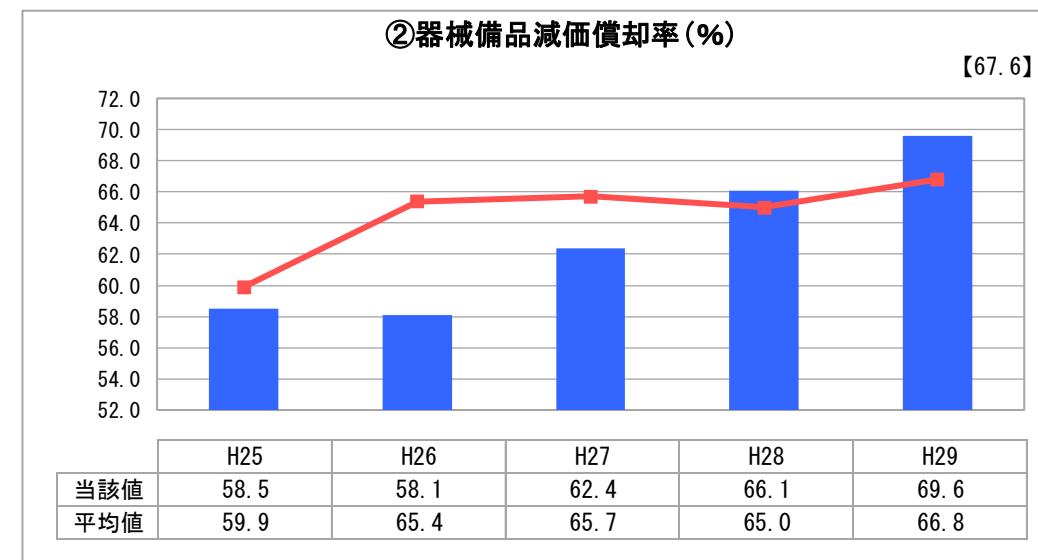


「費用の効率性②」

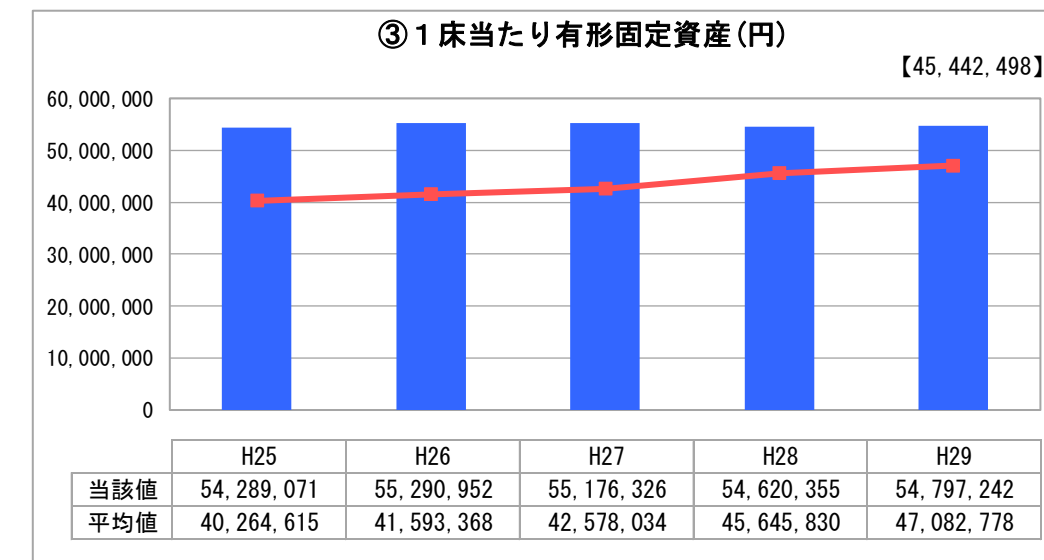
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

仙南医療圏の急性期医療、専門医療、救急医療、がん医療のほかに医療スタッフ研修機能を担っている

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成29年度当初から、看護師不足による病棟の休床により、入院収益の大幅な減収の影響で、職員給与対医業比率の増加がみられ、病院経営状況はさらに厳しく、資金不足分を一時借入金により対応している状況である。

早急に看護師等医療従事者の確保について対応しながら、更なる経営改善を進めていく。

2. 老朽化の状況について

施設や機械備品の老朽化が進んでいるが、現在の状況では更新費用を経常収益で補うことができない状況であり、修繕費用が発生するが計画的に改善を進めることになる。

全体総括

病床数減に伴う医業収益の減並び医療機器の更新費用が増加することにより、さらに経営が厳しくなることが見込まれます。このことから看護師不足対策や更なる経営の効率化を図り、新改革プランに沿いながら、経営改善の取り組みを進めるため、より具体的な増収計画及び節減計画を実行していきます。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。